関西自然保護機構会報

12巻2号
（通算　20号）

目　　次

巻頭言

地球環境問題と自然保護 ── 何が大切か……池辺展生……47

ネコギギの生態調査と保護の現状……渡辺勝敏……49
ヨシの観察記録……布谷知夫……57
猪名川自然林は自然林でいられるか……柳楽忍……63
大塔山系前ノ川国有林保全の経過……後藤伸……77
自然保護関係文献目録について……編集委員会……81
正会員名簿……109
会則……111
会務……113

1990年12月

関西自然保護機構

関西自然保護機構（KONC：Kansai Organization of Nature Conservation）

KONCはなんらかの形で，専門家として自然環境保護にかかわる人たちを幅広く組織して，自然環境保全に関する各分野での研究を結集し，その研究の進歩と自然環境の保護・保全のために努力することをめざして，1978年に創立されました。

KONCはその活動の成果と，会員個々人の学識と経験の蓄積にもとづいて，近畿地方に於ける広い意味での自然保護の諸問題に対する有力なアドバイザリー・ボディ（助言勧告機関）として，社会の要請にこたえることを企図しています。

現在，次のような活動をしています。

1．　基礎研究の実施
2．　シンポジウム・セミナー・講演会などの開催
3．　現地見学会の開催
4．　研究助成金の交付
5．　会報・連絡紙の発行
6．　自然保護に関する基礎資料の収集と配付
7．　自然保護および自然環境保全に関する提言と助言
8．　国内外の諸団体との連絡・協力

会の活動は，個人会員・推持会員の会費により，まかなわれています。